様式第２号

海技免状の更新に係る乗船履歴証明書（一括公認又は交替勤務制船舶用）

【被証明書】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏 名 |  | 海技免状の種類 |  |
| 生 年 月 日 |  | 海技免状の番号 |  |
| 本籍の都道府県 |  | 有効期間満了日 |  |
| 住 所 |  |

【証明書】

上記の者の乗船履歴については、下記のとおり相違ないことを証明します。

 年 月 日

名 称

所 在 地

電 話 番 号

代表者の氏名

※一括公認にあっては、許可証を添付すること。

（乗船履歴）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 船舶名 | 総トン数 | 航行区域 | 職名 | 雇入日等（Ａ：注１） | 雇止日等（Ｂ：注２） | 雇入期間等（Ａ～Ｂ） | 乗船日数（注３） |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

注１．雇入日が海技免状の有効期間の満了日から5年前の日（有効期間の起算日）以前の場合には、「雇入日等」の欄には、当該5年前の日（有効期間の起算日）を記入すること。

 注2．証明日において現に雇入中の場合には、「雇止日等」欄には証明を記入すること。

 注3.「乗船日数」欄には、雇入期間等から、病気療養その他の自己都合による休暇（通常の乗船勤務体制におい

 て予定されている休暇を除く。）により通常の乗船勤務体制から完全に離脱した日を除外した日数を記入する こと。

 注４．船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第31条の規定による「異なる乗船履歴の合算」を行うため乗船日数の換算を行う場合は、「乗船日数」の欄に職務別の乗船日数の内訳を記入し、かつ、換算した乗船日数を括弧して付記すること。